

# 2019 保健大学

## おとなのワクチン第3回

# 「带状疱疹ワクチン」



講師：  
宮田智仁 副院長



みなさんこんにちは。おとなのワクチン3つ目は、「带状疱疹ワクチン」です。

### 带状疱疹 3人に一人が罹患

带状疱疹という病気は最近増えており(図1)、聞いたことがある方やすでに病気になることがある方もたくさんいるのではないかと思います。80歳までに3人に1人が罹患すると言われており、とても頻度の高い病気です。

### 注意が必要！ 痛みと顔面頭部出現

どんな病気かというところ、体の左右どちらか半分に帯状に痛みを伴う水疱性発疹がでます。発疹そのものは数週間で消えてしましますが、痛みが残り悩まされることがあります。带状疱疹後神経痛といって、ひどい場合にはこの痛みで眠ることもできなくなります。また顔面頭部に出現した場合、失明・難聴の原因にもなり、時には脳炎・髄膜炎を引きおこし非常に重篤な後遺症を残すこともある病気です。

### 神経に潜む 水痘ウイルス

今の日本のおとなは、子供の頃に水痘(水ぼうそう)に罹っています。その時から水痘ウイルス

は体から排除されるのではなく神経細胞の中に潜んでいます。おとなになり、水痘ウイルスに対する免疫力が落ちてきたときに、水痘ウイルスは带状疱疹として再活性をするのです。

最近带状疱疹が増えていく訳は、子供たちの水痘ワクチンの接種率が上昇していることと関係しています。2014年10月に水痘ワクチンが定期接種化され、子供たちの間で水痘発生率が低下しています。おとなにとっては周囲で水痘の発生が少なくなり免疫刺激を受けないため、免疫力が低下しやすい状況になってしまいました。そこで出てきたのが、带状疱疹ワクチンです。低下した免疫力を再度上昇させ带状疱疹の発症を抑える効果があります。

### 2016年 带状疱疹ワクチン承認

带状疱疹ワクチンは、2016年3月に50歳以上の方に带状疱疹の予防として使用する事が承認されました。带状疱疹の発生を約半分、带状疱疹後神経痛への進展を1/3に減らす効果があるとされています。持続効果は概ね5年となっています。

また勘違いしやすいのですが、一度带状疱疹になったからと言って大丈夫という訳ではなく、むしろ再発しやすいため、带状疱疹になった方は積極的に接種した方がよいとされています。

実は私も带状疱疹にすでになったことがあり、50歳になるのを待つか適応年齢が40歳以上などに拡大しないか心待ちにしている今日この頃です。

次回は、シーズンを終了していますが、インフルエンザの話したいと思います。

▲図1：1997年の発症率に対する年間発症率の比の値

